

アウトソーシング検討の取組について

令和4年11月22日
行政改革課

- 行財政改革推進プログラム2020に位置付けた指定管理者制度，委託等の民間活用を推進
- アウトソーシングを全庁的に検討する専門部会を行財政構造改革推進本部内に設置
- 市民サービスの向上，コスト縮減，持続可能な職員体制の3つ視点から【直営】【民間活用】のメリット・デメリットを整理，附属機関との意見交換，協議を通じて一定の方向性を決定

対象施設

行革プログラムにおいて指定管理者制度，委託等の検討対象となっている施設

図書館，科学館，公民館，文化会館，クリスタルホール，博物館，彫刻美術館，東旭川農村環境改善センター，東旭川学校給食センターの調理委託，新庁舎総合窓口
※必要に応じて追加検討

検討のポイント

様々な視点による検討

- 市民サービスの向上，コスト縮減，持続可能な職員体制
 - ・ 利用者のニーズからサービス向上に資する要素の検討
 - ・ 直営と民間活用の場合の歳入歳出，他都市同様施設等との比較
 - ・ 人口減少を見据え職員にしかできない業務の整理

内外ニーズや専門的見地

- 低未利用者等のニーズ，印象，職員の声
- 附属機関等との協議

市内要件も見直し

- R3サウンディング調査では市外事業者による一定の参加ニーズ
- 指定管理事業者や中核市の状況等を参考に市内要件を見直し

スケジュール

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

